



A110.30-8 (石野文三郎)

東亞局

東亞局

再



西安事件以後ニ於ケル國共關係目次

一、西安事件ヨリ支那事變發生迄ノ國共關係

(1) 西安事件ハ國共妥協ヘノ契機ヲナセリ

(2) 國共ノ妥協ノ進捗

ニ支那事變以後ニ於ケル國共關係

(1) 國共合作ノ進展

(2) 國共ノ對立關係

(1) 國民黨側ノ焦慮

(2) 共產黨側ノ自制

(3) 國共合作ト國際關係

外務省

西安事件以後ニ於ケル國共關係

昭和十三、十四、十五年

西安事件以後ニ於ケル國共關係ハ支那事變前ハ妥協成立ノ過程タル

ニ反シ事變以後ニ在リテハ國共合作ヘノ進展、共產黨ノ進出及國民

黨ノ退勢等ノ事情ヨリ兩者ノ關係ニ大ナル相違アルニ依リ之ヲ事變

前ト夫レ以後ニ分テリ

一、西安事件ヨリ支那事變發生迄ノ國共關係

(1) 西安事件ハ國共妥協ヘノ契機ヲナセリ

中國共產黨ハ第七回「コミンテルン」大會ノ決議ニ基キ一九三五年

下半年期ヨリ從來ノ赤化方針ヲ變更シ内戰ノ停止抗日民族統一戰線

ノ結成ヲ提唱シ當時ノ抗日風潮ニ乘リ合法的進出ヲ計ルト共ニ努メ

テ國民黨トノ接近ヲ策シアリタルカ一九三七年末ノ西安事件ハ共產黨

外務省

ノ右意圖ヲ實現セシムルノ契機トナリタルモノノ如シ、即チ本事件ニ當リ共産黨領袖ハ蔣介石ト直接交渉ヲナシ大要左ノ如キ條件ニ依リ極力國共提携ヲ強調シタル模様ナリ

(1) 中央ニシテ共産軍討伐ヲ中止セハ共産軍ハ欣然蔣ノ指揮下ニ參ジ率先シテ抗日戰ニ赴ク用意アリ

(2) 共産黨ハ今後一切ノ反國民黨運動ヲ停止シ國民黨ト協力抗日ニ專心ス

(3) 共産黨ハ「ソヴェート」區ニ於ケル土地沒收政策ヲ放棄シ且ツ「ソ」區ヲ中華特別區ニ改ム

(4) 南京政府ヲ改組シ人民戰線派ヲモ參加スシムルト共ニ政治犯ヲ釋放スヘシ

外務省

之ニ對スル蔣介石ノ回答ハ遂ニ明ニセラレサルモ其ノ後共産黨側ニテハ妥協ニ付キ相當確信アルカ如キ言動ヲナシ又國民黨側ニ於テモ共産軍討伐ノ停止等ソレヲ裏付ケルカ^ルキ動キ見受ケラレ何等カノ形ニ於テ共産黨側ノ申出ヲ認メ茲ニ妥協ヘノ途カ拓レタルモノナリト推斷セラレタリ

(四) 國共 妥協ノ進捗

共産黨ハ其後モ妥協工作ヲ續ケ翌一九三^七年二月ニハ國民黨三中全會ニ對シ(1)ノ提出條件ト略同内容ノ通電ヲ發セリ之ニ對シ三中全會ハ「赤化根絶決議案」ナルモノヲ通過セシメ共産黨排撃態度ヲ一應公示シタルモ他方國共兩黨カ西安事件ヲ契機トシ抗日ノ爲ニ歩ミ寄リタルハ明ニシテ既ニ同年初頭陝北ノ延安ト西安方面トノ交通ハ自

外務省

由トナリ而モ國民政府反對運動中止セララルル等ノ事實ヲ見タルカ三月五日國民政府ハ大様次ノ如キ發表

(1) 八、一宣言以後ノ妥協工作ニ於テ共產黨ハ強硬ニ共產軍ノ改編ニ反對セシモ三中全會ノ提案ニ於テハ之ヲ國民革命軍ト改稱シ軍事委員會ノ指揮下ニ入ル旨ノ讓歩ヲナシ同時ニ「ソヴェート區ヲ特別區トナスコトヲ要求シ來レリ

(2) 然ルニ三中全會ノ赤化根絶案決議以後ノ折衝ニ於テハ之ヲ撤回シテ共產軍ノ改編ヲ容認シ且ツ特別區設定ノ要求ヲモ撤回セリ
(3) 今回ノ協定ニヨリ共產黨ハ其ノ本來ノ主義主張ヲ完全ニ撤回シタルカ之ニヨリ共產黨ハ事實上消滅セルナリ、

(4) 今ヤ人民戰線運動ニ代ル統一救國運動カ國民黨指導下ニ發展シ

外務省

18.4

(0006

ツツアルニ鑑ミ國民黨ハ完全ニ共產黨ヲ屈服セシメタルモノニテ此ノ意味ニ於テ今次ノ妥協ハ往年ノ國共合作ト異ル
(5) 今後共國民黨ハ「ソヴェート」政府及共產軍ニ對シ充分之ヲ抑歴スル自信ヲ有ス

ヲナシ殊更ニ共產黨ノ讓歩的態度ヲ強調シテ屈伏ナリト強辯シ國民ノ手前ヲ紛飾シツツモ國共妥協ノ成立ヲ公表セリ、猶其ノ後ハ人民戰線派巨頭ノ釋放張學良ノ處分方法等ニ於テ共產黨ノ要求カ愈々實現セラレツツアリタルカ四月末共產黨ハ朱德、毛澤東ノ名ニ於テ大要次ノ如キ條件ニ依リ妥協ノ成立セルコトヲ放送セリ

(1) 赤軍ハ之ヲ改編シ抗日救國軍トナシ五ヶ師ニ編)成中央ノ指揮下ニ入ル

外務省

18.4

(0007

(2) 抗日救國軍ノ駐防地ハ北支就中西北支ノ一部トスル
 (3) 中央ヨリ支給スヘキ軍費ニ就テハ目下折衝中
 (4) 各地ニ政治部ヲ設置シ政治部員ニ共產黨員ヲ起用ス
 以上ノ如キ經緯ヲ經テ國共ノ妥協ハ事變前ニ於テ大ニ進捗セリ

は(3)

13.4

(0008

外務省

ニ支那事變以後ニ於ケル國共關係

(1) 國共合作ノ進展

支那事變ノ勃發ニヨリ(一)ニ於テ述ヘタルカ如キ國共ノ妥協關係ハ決定的ナ合作ニ迄進展セリ即チ共產黨ハ抗日人民戰線ノ擴大強化ヲ計ルト共ニ周恩來、毛澤東等領袖ハ頻ニ國民政府ニ出入シ部内親一ノ派要人ト連絡シ長期抗日戰ヲ懲瀕セル模様ノ處國民政府トシテハ抗日戰ノ關係上一ソレ聯ノ意ヲ迎ヘテ之カ支援ヲ迎ヘント苦慮セル氣配アリ其ノ結果國共ノ妥協ハ急速ニ緊密トナリ八月二十二日ニハ遂ニ

は(3)

13.4

(0009

外務省

國民政府ト中國共產黨ハ過去十年ニ亘リ戈ヲ交ヘ來リタルモ今ヤ其ノ終焉ノ期ニ達セリ然リ之ハ公式ノ終末ナリ

トノ共同聲明ノ發表ヲ見タルカ一方中國共產黨ノ國民革命軍第八路軍ヘノ改編、沈鈞儒等抗日人民戰線派及陳獨秀、「ヌーラン」等共產黨巨擘ノ一律釋放、毛澤東始メ中共多數ヲ包含スル國防委員會ノ設置等國共カ既ニ合作ニ進ミキル事例傳ヘラレ更ニ九月二十二日中國共產黨中央委員會ニ於テハ舉國一致ノ爲新政策ヲ採用セリトテ

(1) 三民主義ハ中國再建ノ爲必要ナルヲ認メ本黨ハ之カ完全ナル實現ヲ誓ヒ

(2) 國民黨政權打倒政策赤化運動及土地沒收政策ヲ放棄シ

(3) 「ソヴェート」政府ヲ解消シテ民主的政府ヲ支持シ

(4) 共產軍ヲ解散シ國民革命軍ヲ組織シ之ヲ軍事委員會ノ指揮下ニ置ク

外務省

13.4

0010

旨ヲ宣言シテ國民黨トノ合作ヲ確認シ之ニ對シ國民黨側ハ蒋介石ノ談話ヲ以テ

共產黨ノ右宣言ヲ歡迎シ右ハ民族意識ノ勝利ニテ赤化運動ノ放棄「ソ」區政府及共產軍ノ解消ハ外敵防衛ノ爲國民動員ニ對スル基本的手段ナリ國民政府ハ外國ノ侵略ニ抵抗シ國民黨ノ指導下ニ國民革命ニ盡サントスル如何ナル政黨ノ協力ヲモ受容ルルモノナリ云々

ト述ヘ國共合作ヲ公表セリ

爾來共產軍ノ抗日戰參加、共產黨側ノ六全大會出席乃至蔣介石總裁推戴ニ對スル同意等各班ニ亘リ國共合作ノ實ハ舉ゲラレアルカ蓋シ國共合作ハ今ヤ對日抗戰力ノ樞軸ヲナスモノナリ

外務省

13.4

0011

モトヨリ今後トテ國共兩黨間ニ種々ノ對立抗爭アルハ免レサル可キ
モ夫カ克服ノ爲ノ努力モ並行的ニ拂ハル可ク而テ斯ル努力ハ單ニ兩
黨カ對日抗戰ヲ遂行スル爲ノ必要カラ來ルノミナラス夫々ノ政治勢
力ノ維持乃至強化ノ爲ノ必要ニモ基クモノナリ即チ國民黨トシテハ
自黨勢力保持ノ爲ニ~~ハ~~對日戰ヨリ退避スルコトハ今更不可能ナル狀
態ニ在リ然モ既ニ上海其他諸大都市ヲ失ヒ將來ノ對日抗戰力乃至政
治勢力ノ地盤ヲ輿地農村ニ置カサルヲ得サルカ此ノ事實ハ國民黨ノ
共產黨ニ對スル依存關係ヲ益々大ナラシム可ク他面共產黨トシテモ
現在ノ情勢下ニ在リテハ一應蔣介石ノ統率權ヲ是認セスシテハ長期
抗日戰ヲ遂行シ得サルヲ以テ國共ノ合作ハ今後益々緊密トナル可シ

(四) 國共ノ對立

外務省

13.4

0012

國共ハ上述ノ如ク緊密ニ合作セルモ窮極ノ目的ヲ異ニシ其ノ本質差
異ヨリ生スル幾多ノ對立的活動アルハ之レ亦免レサル所ニシテ最近
傳ヘラレタル政治機構ヲ繞リテノ抗爭、兩黨下級機關ノ軋轢等ハ其
ノ顯著ナルモノナリ

(一) 國民黨側ノ焦慮

國民黨ハ長期抗日戰下ニ在リテ地盤ノ喪失、財政ノ困窮武力ノ消耗
等ノ困難ニ苦悶セルニ反シ共產黨ハ都合ヨキ環境ヲ與ヘラレ全班的
ニ活動ヲナセルトコロ國民黨側ハ強硬手段ヲ以テ彈壓スルコトモ出
來スサリトテ傍觀シテ過ス譯ニモ行カス種々ノ防壓手段カ講セラレ
アルヲ見ル即チ曩ノ國民黨臨時大會ニ於テハ青年團組織ノ決議アリ
タルカ之ハ青年層カ共產黨ニ走ルヲ防クヲ主眼トセルモノナリト傳

外務省

13.4

0013

ヘラレ又C。C團ニ於テ陝西ノ抗日軍政大學及陝北工學ニ自派學生ヲ潛入セシメ共產黨ノ分解工作ヲナサレ又藝文社ナル反共宣傳機關ヲ設立セリ等ノ情報アリ其ノ他C。C團等^{ニシテ}共産黨ノ組織取消要求、國民黨ヘノ加入要求（國民黨内ニモ反對意見アル模様）共產黨側ノ民族革命同盟ノ結成案拒絶、共產黨側ヲシテ加入セシメタル國民參政會ノ權限縮小、共產黨機關紙ノ發賣阻害乃至禁讀等ノ手段ニヨリ共產黨ノ進出ヲ封セントセル模様ナルモ斯ル^ハ瀕^ニ縫^ニ策ヲ以テシテハ勢ニ乗シタル共產黨ニ對シヨク効ヲ奏シ得ルヤ頗ル疑問ニシテ最近國民黨側ノ對共產黨問題ニ於ケル焦慮顯著ナルモノアリ

(2) 共產黨側ノ自制

共產黨ハ長期抗日戰下ニ於ケル自黨勢力ノ伸張ニ對スル見透ト一應

外務省

13.4

0014

國民黨ノ優越的地位ヲ承認シテカカラサルヲ得サル事情ニ在ルヲ以テ國民黨トノ對立抗爭ニ於テハ慎重ニ讓歩的態度ヲ執リ合作面ノ強調ニヨリテ對立性ヲ糊塗シツツ名ヲ捨テ實ヲトラントセルモノノ如クニシテ三民主義ノ採用ヲ稱シナカラモ國民黨トノ合体ニハ反對（張國濤ハ國民黨トノ屈伏的合体ヲ提唱シテ除名セラレタシト云フ、因ニ張ノ除名ハ共產黨内ニ別ニ動搖ヲ生セサリシヨリ見テ結果ノ意外ニ堅キヲ思ハセタリ）シ寧ロ國民黨ノ共產黨化ヲ期待セル氣配アリ

外務省

13.4

0015

15

外務省

依リ共産黨ノ進出乃至國民黨ノ左翼化ヲ牽制^防ス^テ一方國民政府側トシテモ對日戰遂行上「ソ」聯ニ對スルト同様其ノ援助ヲ仰カサルヲ得サル事情モアリ極力英國トノ聯絡ヲ密切ニシ共産黨側ノ進出ヲ牽制スヘシ

18.4

0017

14

外務省

(ハ) 國共合作ト國際關係
 「ソ」聯トノ關係
 國民黨トシテハ共産黨トノ合作關係モアリ對日戰遂行上飽迄「ソ」聯ノ援助ヲ仰カサルヲ得サルカスル事情ハ國民黨ノ勢力ヲ次第ニ弱化シ共産黨ノ地位ヲ高ムルト共ニ國共ノ合作ヲ益緊密ナラシムルコトニ依リ國民黨ノ變質ヲ結果セシム可シ
 ニ英國トノ關係
 英國ノ國民政府支持ハモトヨリ在支權益ノ擁護伸張ノ見地ヨリ出スルモノニシテ對日戰カ國共合作ニ依リ遂行セラレル以上其ノ限ニ於テ國共合作ヲ大目ニ見サルヲ得サルモ共産黨ノ進出乃至國民黨ノ左翼化ハソノ最モ警戒スル所ニシテ國民黨ヲ支持スルコトニ

19.4

0016